

2021.3.9

総合計画審議会
専門部会資料

資料第1号

「ひと咲きまち咲きあまがさき」の位置づけと 尼崎らしさの活用について

都市政策課

ありたいまちとは

- ・尼崎市に関わる人々が望む「尼崎市の姿」
- ・その姿は、関わる人の数だけある。特定の姿ではない。

だから、



それを総称して「ひと咲き まち咲き あまがさき」と呼ぶ

※現総計で設定した4つの「ありたいまち」は、誰に対しても普遍的であったが、このワードは普遍的でありつつも、尼崎に対する愛着、共感度を向上させるワード

では、



「ひと咲き まち咲き あまがさき」とは何か。

過去から受け継がれ、

現在を生きる私たちが大切にしている

尼崎のチカラ（「尼崎らしさ」）が**十分に発揮**された

尼崎らしいまちの状態・様子

（ありたい状態や様子）

- ※「らしさ」とは・・・
- ① そのものにふさわしい様子をしていること
 - ② 特徴

【イメージ】



※それぞれ、5つの表現（ワード）は例示です。

これら5つの「尼崎のチカラ」が発揮されている状態を「ひと咲き まち咲き あまがさき」という。

例えば、「市民のチカラ」がみなぎっている（ようす）、まちの未来をジブンゴトにできている（状態） など

“ひと咲き まち咲き あまがさき”を構成する5つの尼崎らしさ（ありたいようす）



（尼崎らしいようすを表すフレーズ案）

- ・ 『ミナギル。尼崎市民のチカラ』
- ・ 『まちづくりにスイッチを』
- ・ 『まちづくりをジブンゴトに！』 など

この尼崎のチカラが
もっと、こうありたい！



3 展望

- ・ まちでの出会いや充実した経験で、市民が成長を実感している（市民みんなにたくさん居場所と役割がある。）。
- ・ 学びと活動の参加者の裾野が拡がり、まち全体で学びと活動が活性化（循環）している。
- ・ 自治に向けて行政のプラットフォーム機能が充実しており、それを活用したパートナーシップが深まっている（協力の仕組みがある）。
- ・ 希薄化する地域コミュニティに対応して、地域の活性化に取り組んでいる。

1 受け継がれてきたもの

- ・ 公害を乗り越えた市民・事業者・行政の団結力
- ・ 人を受け入れることで根付いた尼崎の人情味ある市民性
- ・ ピンチをチャンスに変える底力
- ・ 過去から時代に合わせて変貌を遂げてきた対応力

2 今の取組

- ・ 尼崎市自治のまちづくり条例という自治の理念を制定
- ・ 「みんなの尼崎大学」や「みんなのサマーセミナー」など学びあえる、活動できる環境・仕掛けがある。
- ・ 生涯学習プラザを拠点に地域主体のまちづくりを進めていく環境を整備
- ・ 市民提案制度や協働契約というパートナーシップを深める仕組みがある。



“ひと咲き まち咲き あまがさき”を構成する5つの尼崎らしさ (ありたいようす)

(尼崎らしいようすを表すフレーズ案)

- 『ほっとかない。をあたりまえに』
- 『ひともまちもあつたかく』
- 『誰一人取り残さない』 など

この尼崎のチカラが
もっと、こうありたい!

包容力

1 受け継がれてきたもの

- 尼崎ならではの近い距離間
- 困っている人をほっとけないひととまちのあつたかさ
- 人が集まり発展してきたことによる多様性

(・【再掲】人を受け入れることで根付いた尼崎の人情味ある市民性)

3 展望

- 多様性への理解力、想像力が醸成され、外国人が住みやすいまちへの対応などが広がっている。
- 安心して生活が送れるよう、セーフティネットが機能している。
- 貧困の連鎖の解消に向け、様々な家庭環境でも子どもが夢や希望を持てる環境が広がっている。
- 地域で支え合い、住み慣れた地域で何歳になっても安心した生活が送れる(このまちで歳をとりたくなる)。

2 今の取組

- いくしあを中心に子どもたちの育ちに寄り添った切れ目のない子どもファーストな支援をめざしている。
- 多様性を認め合う社会の実現に向け、パートナーシップ宣誓制度がある。
- 人権文化いきづくまちづくり条例の制定
- 自ら問題を発見し解決する能力を養うことを目的に課題解決型学習を実践

“ひと咲き まち咲き あまがさき”を構成する5つの尼崎らしさ（ありたいようす）

（尼崎らしいようすを表すフレーズ案）



- 『産業とともに未来を変える』
- 『産業のチカラでまちに元気を』
- 『変革を創出する』 など

この尼崎のチカラが
もっと、こうありたい

活
力

1 受け継がれてきたもの

- ・産業のまちとして発展してきた尼崎ならではの**技術力**
- ・住工混在が生む**地域と企業の密接な関係**
- ・**商売人気質**
- ・**新旧混在**の魅力

（・【再掲】過去から時代に合わせて変貌を遂げてきた**対応力**）

3 展望

- ・次世代を担う**人材が育ち、市内で多様な人材が活躍**しており、新たな社会構造への適応が進んでいる（人と企業がチャレンジし続ける）。
- ・わがまちの歴史文化を知り、それを活かす人や場が増えている。その結果、地域資源を活かした**観光により地域経済が活性化**するなど好循環が生まれている。
- ・2050年までに脱炭素化を実現するため、エネルギー利用のあり方やシステムの導入に向けた取組が進んでいる（一歩先の暮らし方を選べる）。

2 今の取組

- ・創業支援オフィス**ABiZにおける人材の発掘と支援**
- ・将来の**産業界を担う若者の育成**を図るため、長期実践型インターンシップを実施中
- ・尼崎城や歴史博物館など**新たな地域資源の創出**
- ・経済の地域内循環の促進を目的とした**電子通貨を導入**
- ・経済成長と低炭素が両立する新たな**産業都市モデルの実現**へ（環境モデル都市として）

“ひと咲き まち咲き あまがさき”を構成する5つの尼崎らしさ（ありたいようす）

（尼崎らしいようすを表すフレーズ案）

- ・ 『**まちの未来をジブンゴトに**』
- ・ 『**みんなでつくる。尼崎の未来**』
- ・ 『**咲かせ続けよう！みんなの尼崎**』 など



この尼崎のチカラが
もっと、こうありたい

可
持
続
性

1 受け継がれてきたもの

- ・ 【再掲】 公害を乗り越えた市民・事業者・行政の**団結力**
- ・ 【再掲】 過去から時代に合わせて変貌を遂げてきた**対応力**
 - ・ 市域の3分の1が**海拔0メートル地帯**である尼崎ならではの**防災意識**
 - ・ 行財政改革の取組

3 展望

- （・ 【再掲】 2050年までに脱炭素化を実現するため、エネルギー利用のあり方やシステムの導入に向けた取組が進んでいる（一歩先の暮らし方を選べる。）。）
- ・ 人口減少社会に対応した**社会基盤（インフラ）の維持管理に計画的**に取り組んでいる。
- ・ 大規模災害や感染症対策など、**災害の前後を意識したリスクマネジメント**に取り組んでいる。

2 今の取組

- （・ 【再掲】 経済成長と低炭素が両立する**新たな産業都市モデルの実現へ**（環境モデル都市として））
- ・ 尼崎21世紀の森づくりの推進など**自然と共生したまちづくり**が進行中
- ・ 使用するエネルギーの**低炭素化・脱炭素化に向け取組**を推進
- ・ **ファシリティマネジメント**の取組を着実に推進
- ・ **規律ある財政運営と行財政改革の推進**

“ひと咲き まち咲き あまがさき”を構成する5つの尼崎らしさ（ありたいようす）

（尼崎らしいようすを表すフレーズ案）

- 『ご機嫌な暮らしをみんなのものに』
- 『人生を濃くする、ご機嫌な暮らし』
- 『尼崎でご機嫌な暮らしを』 など



この尼崎のチカラが
もっと、こうありたい

暮らし
やすさ

1 受け継がれてきたもの

- ・高い**交通利便性** と高い**生活利便性**による**生活の充実感**
（・【再掲】人が集まり発展してきたことによる**多様性**）
（・【再掲】人を受け入れることで根付いた**尼崎の人情味ある市民性**）

3 展望

- ・着実な取組により、**ファミリー世帯の転出超過が解消**されている。
- ・**自転車**が都市課題から**都市魅力**となり、市内外に浸透している（安心して自転車が使える）。
- ・まちへの**肯定感が高まっている**（マイナスイメージの払拭。まちを誰かに自慢したい）。
- （・【再掲】地域で支え合い、住み慣れた地域で何歳になっても安心した生活が送れる。このまちで歳をとりたくなる。）

2 今の取組

- ・ファミリー世帯の定住・転入促進に向け、総合的に取組を進めている。
- ・住宅の質的向上と**住まい方、暮らし方を一体的なビジョン**として捉え取組を推進中
- ・コンパクトで平坦な地勢を活かした**自転車のまちづくり**が進んでいる。
- ・**街頭犯罪の件数が大幅に減少**している。
- ・市内全域での**歩きたばこを禁止**する尼崎市たばこ対策推進条例を制定